競争入札経過調書 (総合評価落札方式(除算方式))

件 名 仙台空港ASR/TX局舎外空気調和設備工事

開札年月日 令和4年9月14日 (落札決定日令和4年10月7日)

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ¥ 73.700.000 -

落 札 者 ヤマケンビルテックサービス株式会社

予定価格 ¥ 92,598,000 -

積 算 額 ¥ 92,598,000 - 入札書比較価格 (予定価格の100/110) ¥ 84,180,000 -

調査基準価格 ¥ 85,184,000 - 調査基準価格の 100/110 ¥ 77,440,000 -

基 準 評 価 値 118.793

低入札価格調查実施済 第1回 落札

					•••	1 = 1 1 = 0	12/10//	77 1 70 10
入札参加者	評価点 (満点 122点)	第1回入札			第2回入札			
		入札金額	評価值	評価値≧ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≧ 基準評価値	摘要
ヤマケンビルテックサービス株式会社	111.0	67,000,000	165.671	0				第1回 落札
株式会社サンプラント	108.5	69,500,000	156.115	0				
_								

[※] 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

[※] 予定価格(入札書比較価格)の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする(なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。)。

[※] 評価値は、評価点を各回入札の入札金額(億単位換算)で除して算出する(小数点以下第3位まで表示)。

[※] 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(1 円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。

評価点内訳 (施工能力評価型 [型)

件名: 仙台空港ASR/TX局舍外空気調和設備工事

入札参加者	標準点	加算点					施工体制評価点			
		技術提案	企業の 施工能力	配置予定技 術者の能力	賃上げの実 施を表明し た企業等	加算点の 合計	品質確保 の実効性	施工体制確 保の確実性	評価点の 合計	技術評価点
(株)サンプラント仙台支店	100	-	4. 5	4. 0	0. 0	8. 5	-	-	-	108. 5
ヤマケンビルテックサービス㈱	100	-	5. 0	4. 0	2. 0	11. 0	-	-	-	111. 0

低入札価格調査の実施概要

工事名: 仙台空港ASR/TX局舎外空気調和設備工事

調査を実施した業者名・住所 : ヤマケンビルテックサービス株式会社 山形県山形市北山形2-1-5

開丘と天地と	万亿米百石 正历 .	1、ランピルテラテッ こハ休込会社 田が赤田が印北田が	
項	目	内容	
① その価格に	こより入札した理由	直接工事費において、資材については長年にわたり協力関係にあら調達するとともに、施工についても長年にわたり協力関係にあ者において実施することで経費の削減ができることを提出資料及ングにより確認した。 なお、一般管理費等が低減されているのは、受注意欲の強い表れをヒアリングにより確認した。	る下請業 びヒアリ
② 契約対象コ ② の状況	[事付近における手持工事	無し	
③ 契約対象〕	E事に関連する手持工事の	関連工事が3件あることを確認した。	
	[工事箇所と入札者の事業 等の関連(地理的条件)	当該工事場所である仙台空港は調査対象者の営業所が近県に位置を提出資料により確認した。また、営業所が近県に位置するため 運搬・管理面が容易であり、緊急時の対応及び安全管理について 対応できることをヒアリングにより確認した。)、資機材
⑤ 手持資材の	D状況	無し	
⑥ 資材購入外	七及び購入先と入札者との	長年にわたり協力関係にある業者から資材を調達することにより 入することが可能であることを提出資料及びヒアリングにより確	211-11-1
⑦ 手持機械数	文の状況	手持ち機械は有しておらず、必要なものは下請け業者において行 あること、また、その経費が計上されていることを提出資料及U グにより確認した。	
⑧ 労務者の身	具体的供給見通し	長年にわたり協力関係にある下請業者が行うこととしており、そび施工体制台帳から各工種別に労務者を適切に配置する予定であ 提出資料及びヒアリングにより確認した。	
9 過去に施	I した公共工事名及び発注	山形空港庁舎無線機器室外空気調和設備工事/東京航空局	
⑩ 経営内容		過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。	
① 1から10章 ① ついての訓	までの事情徴収した結果に 関査検討	当局積算と比較して乖離が大きい直接工事費については、資材に年にわたり協力関係にある業者から調達するとともに、施工につ年にわたり協力関係にある下請業者において実施することにより減ができることが確認されており、過去の実績から問題なく施工慮される。 以上の結果、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあめられなかった。 なお、本件に関して、発注者として本調査で提出された資料を監引き継ぐこととする。	いても長 経費の削 可能と思 っるとは認
② 公共工事の	の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。	
③ 経営状況		特に問題なし。	
④ 信用状況		特に問題なし。	
① その他の必	必要事項	特になし。	